

令和7年度事業報告

1 評議員会、理事会等の開催

(1) 評議員会

① 第1回

時期 令和7年6月3日

参加者 大山評議員、荻原評議員、足羽評議員、前田評議員、花倉評議員、市川評議員

議題 令和6年度事業報告及び決算、理事・監事の選任 ほか

② 第2回

時期 令和8年3月16日

参加者 荻原評議員、足羽評議員、前田評議員、花倉評議員、谷川評議員、市川評議員

議題 令和7年度補正予算、令和8年度事業計画及び収支予算 ほか

(2) 理事会

① 第1回

時期 令和7年5月14日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、田辺理事、安養寺監事、竹内監事

議題 令和6年度事業報告及び決算、理事・監事候補者の選任、評議員候補者の選任、評議員会の開催 ほか

② 第2回

時期 令和7年6月3日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、田辺理事、黒田理事、安養寺監事、竹内監事

議題 会長・副会長の選任、評議員選任・解任委員の選任、旅費規程の一部改正

③ 第3回

時期 令和7年10月15日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、田辺理事、黒田理事、安養寺監事、竹内監事

議題 協会長表彰被表彰者の決定、令和8年度からの分担金 ほか

④ 第4回

時期 令和8年3月4日

参加者 山根会長、福永理事、田中理事、田辺理事、黒田理事、谷村理事、安養寺監事

議題 令和7年度補正予算、令和8年度事業計画及び収支予算、事務局長の辞職及び選任、評議員会の開催 ほか

(3) 正副会長会

- ① 第1回開催日 令和7年 4月10日
- ② 第2回開催日 令和7年 5月 8日
- ③ 第3回開催日 令和7年 7月31日
- ④ 第4回開催日 令和7年10月 7日
- ⑤ 第5回開催日 令和7年11月18日
- ⑥ 第6回開催日 令和7年12月23日
- ⑦ 第7回開催日 令和8年 2月26日

(4) 評議員選任・解任委員会

- 時期 令和7年6月3日
- 参加者 外部委員 野間田憲昭氏
監 事 安養寺監事、竹内監事
事務局長 馬田局長
- 議題 評議員の任期満了に伴う次期評議員の選任について

2 身体障がい者福祉大会

(1) 第65回鳥取県身体障がい者福祉大会

- 日時 令和7年10月30日(木)
- 場所 エスパック未来中心 小ホール
- 参加者 約120名
- 内容 ○ 鳥取県身体障害者福祉協会長表彰 計5名
自立更生4名、役員功労1名
- 講演
 - ① 講師：鳥取県社会福祉協議会 事務局長 朝倉香織氏
演題：地域で安心して暮らすために～今できること～
 - ② 講師：鳥取県障がい福祉課社会参加推進室長 前田信彦氏
演題：あいサポート運動15年を経て
～共生社会の実現を目指して～
- 議事：提出議案説明、大会宣言採択、大会決議採択

(2) 第49回中・四国ブロック身体障害者福祉大会こうち大会

- 日時 令和7年11月7日(金)
- 場所 高知県立県民文化ホール
- 参加者 700名 内鳥取県72名
- 内容 ○ 表彰 計24名 内鳥取県3名
- 議事：提出議案説明、大会宣言採択、大会決議採択

(3) 第70回日本身体障害者福祉大会かながわ大会

- 日時 令和7年 6月12日(木)
- 場所 パシフィコ横浜 ノース
- 参加者 鳥取県 5名
- 内容 ○ 表彰 計50名 内鳥取県 竹内良一氏

- 議事：大会宣言採択、大会決議採択、
令和6年度事業報告、令和7年度事業計画

3 スポーツ大会

(1) 第61回鳥取県身体障がい者体育大会

日時 令和7年9月25日(木)

場所 鳥取県民体育館

参加者 約200名(協会+施設)

競技種目 ラダーゲッター 32チーム

卓球バレー 9チーム

ボッチャ 28チーム

総合順位	協会の部	施設の部
------	------	------

優勝	八頭郡チーム	厚和寮
----	--------	-----

2位	岩美町チーム	
----	--------	--

3位	鳥取市チーム	
----	--------	--

(2) 地区スポーツ大会

各地区で随時開催(実施団体：16団体、中止団体：1団体)

(3) 第17回鳥取県障がい者グラウンドゴルフ大会

日時 令和7年10月10日(金)

場所 潮風の丘とまり グラウンドゴルフ場

参加者 65名

総合順位	1位	吉田	宏	氏(鳥取市)
------	----	----	---	--------

	2位	横山	猛	氏(鳥取市)
--	----	----	---	--------

	3位	平田	雅人	氏(若桜町)
--	----	----	----	--------

4 生活訓練事業

(1) 日常生活訓練事業(鳥取県身体障害者福祉協会)

日時 令和8年2月25日(水)

場所 エースバック未来中心 小ホール

参加者 約130名

内容 講演

講師：株式会社明治 西日本支社 広島オフィス

管理栄養士 米田 麻衣 氏

演題：ヨーグルトのひみつ

(2) 日常生活訓練事業(鳥取県腎友会)

透析患者、腎臓移植患者等を対象に、医療・福祉等に関する知識の向上と理解力の強化を図るため、研修会を開催した。

(3) オストメイト日常生活訓練事業(日本オストミー協会鳥取県支部)

オストメイトに対して、ストーマ装具の装着訓練等更生訓練を組織的に行い、指導者を養成することにより、在宅身体障がい者の福祉の増進を図った。

- (4) きこえない・きこえにくい人の日常生活訓練事業（鳥取県聴覚障害者協会）
コミュニケーションの手段に著しい障がいがあるため、社会生活上困難な状況に置かれがちなきこえない・きこえにくい人の生活に必要な知識の吸収の場を設けることにより、きこえない・きこえにくい人の社会参加の増進を促進した。
- (5) 在宅重度障害者社会参加促進事業（日本筋ジストロフィー協会鳥取県支部）
筋ジストロフィーによる重度の障がい者の健康の維持と生きがいを高めるため、今年度は、生活面、医療面、学校生活(進路)などの悩みに対して、医療、行政関係者を交え相談を行い、ボランティアとのふれあいや催し物を通し、生きがいにつなげた。
- (6) 音声機能障害者発声訓練・指導者養成事業（鳥取県清音会）
疾病等により咽頭を摘出し、音声機能を喪失した者に対し発声訓練を行い、社会参加の促進を図るとともに、この発声訓練に携わる指導者の養成を行うことにより音声機能障がい者の福祉の増進を促進した。また、医師、看護師、言語聴覚士の医療関係者との意見交換等により情報収集に努めるとともに、ネットワークや連携をより一層図った。

5 身体障害者相談員支援体制強化事業

(1) 第26回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会

日時 令和7年10月2日（木）

場所 米子コンベンションセンター 国際会議室

参加者 全体 124名

うち鳥取県 40名

内容

- ① 講演 演題：アートを仕事に
講師：アートスペースからふる 理事長 妹尾恵依子 氏

② 取組事例発表

事例①：オストメイト日常生活訓練事業を通じた相談員活動

発表者：鳥取市身体障害者相談員 奥田春寿 氏

事例②：相談員の再配置に向けた取り組み

発表者：伯耆町身体障害者相談員 花倉積 氏

(2) 鳥取県身体障害者相談員研修会

日時 令和7年7月8日（火）

場所 倉吉体育文化会館 大研修室

参加者

鳥取県身体障害者相談員 33名

市町村行政職員 3名

県障がい福祉課 1名

研修内容 講演

テーマ：障がい者・高齢者を取り巻く消費者トラブル

講 師：鳥取県消費生活センター消費生活相談員 前田薫子 氏

6 鳥取県障害者社会参加推進センター設置事業

障がい者の地域における「自立と社会参加」を促進するため、三障害（身体、知的、精神）を対象とした事業を検討、展開した。

(1) 鳥取県障害者社会参加推進協議会の開催

日時 令和8年3月18日(水)

場所 県民ふれあい会館 大研修室

参加者 15名

(2) 鳥取県障がい者作品展示会

① 開催期日及び場所

東部 令和7年11月28日(金)～12月 1日(月) 県民ふれあい会館

中部 令和7年12月 5日(金)～12月 8日(月) パープルタウン

西部 令和7年12月12日(金)～12月15日(月) 米子しんまち天満屋

② 出品部門及び出品作品数

【出品部門】 絵画、版画、書、写真、民芸美術工芸品、手芸品、編み物

【展示作品数】 東部114点、中部 84点、西部125点

② 来場者

合計 約960名

東部 約270名

中部 約240名

西部 約450名

(3) 障がい当事者による障がい者理解公開講座

障がい当事者等が企業・団体等に出向き、障がい者の暮らしの状況、接し方、障がいの特性などを説明し、障がい者に対する理解を深めていただくため、「障がい当事者による障がい者理解公開講座」を実施した。

○ 企業・団体等への周知

ホテル星空テラスせきがね、鳥取県防災士会、米子市観光協会、鳥取商工会議所、大山町観光案内所、自然公園財団、米子商工会議所など計12事業所・団体等を個別訪問し周知した。

○ 講座の開催

今年度は次の2団体で講座を開催した。

○ 岩美町民生児童委員協議会障がい者福祉部会（岩美町）

実施時期 令和7年6月27日(金)

講座参加者 10名

講師 身体障がい者（車椅子利用者）
知的障がい者（当事者同席）

○ 西部地区身体障害者相談員連絡協議会（米子市）

実施時期 令和8年3月4日(水)

講座参加者 15名

講師 身体障がい者（オストメイト）

(4) 障害者による書道・写真全国コンテストのとりまとめの実施

毎年実施される「障害者による書道・写真全国コンテスト」の応募とりまとめ協力機関として、県下の障がい者の書道・写真作品を募集・とりまとめの上、実施機関である全国障害者総合福祉センターへ送付した。

今年度は、鳥取県から1名の入賞者があった。

【コンテストの概要】

<募集期間>令和7年7月から9月30日

<応募状況>

全国応募状況 1,099点

(書道部門937点、写真部門97点、携帯フォト部門65点)

鳥取県応募状況 13点

(書道部門 11点、写真部門 2点、携帯フォト部門 0点)

<入賞者>

書道部門 銀賞 障害者福祉センター友愛寮 三澤明利氏

(5) 広報紙「ぴよんぴよん鳥取第20号」の発行

(6) 鳥取県障がい者グラウンドゴルフ大会への助成(スポーツ大会:再掲)

7 国・県等への要望活動

国等への要望書の提出(中四国で協議、日身連を通して)

県議会各党への予算、制度等の要望等

8 広報活動

(1) 広報紙「青空」の発行 年2回

(2) 日身連機関紙「日身連」の配布 月1回

(3) 報道機関への情報提供 随時(トピックの都度)

(4) HPによる情報発信

(5) 協会パンフレットを活用したPR

(6) 「ぴよんぴよん鳥取」の発行(センター事業:再掲)

9 自主財源の確保

(1) 賛助会員の確保

(2) 日身連収益事業所が行う物品斡旋手数料

(3) 麺製品等の販売斡旋促進による手数料

(4) 自動販売機の設置

清涼飲料水の自動販売機設置による財源確保

(5) JRジパング倶楽部(特別会員)入会・更新の斡旋

(6) その他